

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	非常食を利用者と職員が食して、味や食べやすさなどについて検討し、災害時に必要なもの、必要量などを話し合い、定期的に消費し補充する事で適切な管理に繋がると思われる。	災害が発生した時を想定しながら、準備してある食品を利用者さんと一緒に食べ、利用者さんが食べる事ができるかを確認し、災害が発生した時でも利用者さんの食事に困らないようにする。	・非常食として準備している食品を計画的に消費する。 ・月1回は食べる。 ・職員数が少ない時の食事として及び入居者が希望する時の提供。	3ヶ月
2	49 (18)	コロナ禍が終息した際は、以前のような利用者の個別の希望を取り入れた外出支援も期待される。	地域との交流や利用者さんのなじみの場所やなじみの人たちとの交流が図れるようにする。	・外出できる機会が少なくなっているのを、その方の思いに寄り添った活動ができるようにする。 ・桜の季節になったので、花見に出かける。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。